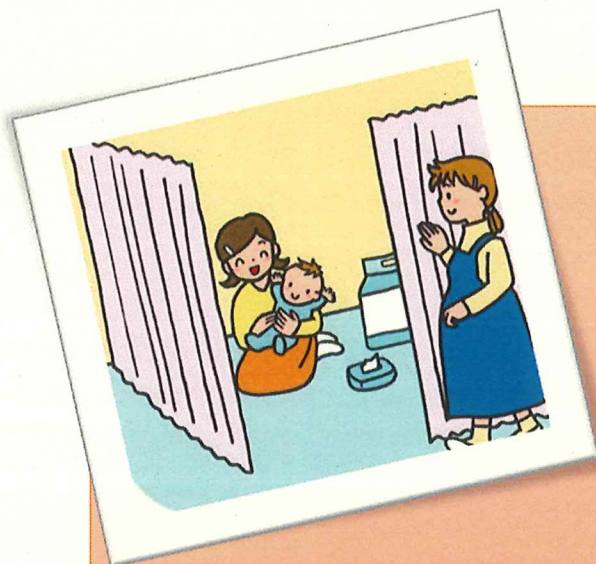




妊産婦を守る

情報共有マニュアル

(一般、避難所運営者向け)



マニュアルの使い方・留意点

- 災害規模、災害の種類によって、フェーズ毎の優先順位と情報共有、発信の範囲や時期も異なる
- 妊産婦情報収集は発災直後は氏名のみ等から始め、徐々に範囲を広げていく
- 情報把握は女性が担当することが望ましい
- 名簿記載フォームは平時に決定しておく
- 作成した名簿は他のデータとともに一括管理し、外部支援者等と随時共有する
- 妊産婦、母子は避難所を敬遠し、自宅に留まっていたり、自家用車で過ごしていること等にも留意する
- 災害の規模、避難者の状況により、無症者には自立した行動を促す必要もあることを念頭に置く
- 妊産婦・母子は声をあげづらいため、個別に避難スペースなどの状況を確認し、ヒアリングする（我慢している状況がないかに特に注意する）
- 医療従事者と一般の役割分担を明確にする
（互いのマニュアルを共有し、医療従事者、保健師が不在の場合は、臨機応変に避難所担当者がその役割を果たす）

contents

04 日頃の備え

災害時の自助に必要な情報・避難場所の把握

05 発災後～6時間

避難所における妊産婦・母子の安全確認

フェーズ 0

06 超急性期：6時間～72時間

避難所における妊産婦・母子の状況把握

フェーズ 1

07 急性期：72時間～1週間

妊産婦、母子の状況に応じた情報伝達
より適切な避難場所への移動情報の収集と提供

フェーズ 2

08 亜急性期：1週間～1カ月程度

心理社会的な情報把握とそのニーズに応じた情報発信
妊産婦、母子が主体的に生活するための情報伝達、情報把握

フェーズ 3

09 慢性期：1カ月～3カ月程度

安定した避難生活に向けた情報把握、伝達方法の構築

フェーズ 4

10 中長期：3カ月～

避難中の安定した生活基盤のための情報把握、伝達方法の確立

フェーズ 5

日頃の備え

目的

災害時の自助に必要な
情報・避難場所の把握



避難所運営者

情報提供



妊産婦とその家族

何を

産科医療機関・
災害拠点病院・避難所・
救護所の住所・電話番号

災害時の心得

- 災害時には、
災害弱者として申し出る事
- 妊娠初期に災害への
備えを整えること
- 災害時の情報取得方法
（URL の提供）

どのような手段で

- 広報
- HP

必要な情報の記入欄

氏名

生年月日

分娩予定日

血液型

分娩予定医療機関

電話

緊急連絡先

電話

産科医療機関

電話

災害拠点病院

電話

指定避難所名①

指定避難所名②

発災後～6時間

フェーズ 0

目的

避難所における
妊産婦・母子の安否確認

避難所運営者

情報収集

妊産婦

一般避難者

何を

■氏名・年齢・分娩予定日

■医療従事者の職種、専門

どのような手段で

■直接の呼びかけ
「妊娠している方、産後の方、
1歳未満のお子様連れの方は、
必ず申し出てください」
■避難所名簿作成
■避難所掲示板
■妊産婦情報書の配布

■直接の呼びかけ
「産科医師・助産師はいますか？」
■医療関係者名簿の作成
(職種、専門)

超急性期：6～72時間

フェーズ 1

目的

避難所における
妊産婦・母子の状況把握

避難所運営者

情報収集

妊産婦

一般
避難者

医療
救護班

何を

■氏名・年齢・
分娩予定日・分娩予定医療機関
■緊急連絡先
■母子健康手帳の有無
■被災状況（けが、低体温の有無）
■家族状況（配偶者名・子供の数）
■分娩経験の有無
■母児異常の有無

■妊産婦・母子に対する
支援者確保

■現避難所情報・
その他の避難所情報
■産科医療機関の受け入れ状況

どのような手段で

■呼びかけ
■避難所名簿作成
■妊産婦情報書配布・回収
■避難所掲示板
■妊産婦コーナー・相談窓口の設置
■母子健康手帳確認
■救護班と協力して体重・
血圧測定・尿検査など

■呼びかけ「女性の方で妊産婦、
母子に手助けしていただける方は
いませんか？」

■直接の伝達
■避難所掲示板

避難所運営者

情報提供

妊産婦

自治体
担当者

医療救護班
医療機関

何を

■災害弱者として必ず
申し出ること

■妊産婦情報を含めた名簿作成
■現避難所情報（食糧、水、電気、
トイレ、産科医・助産師の有無）

■妊産婦情報を含めた名簿作成
■現避難所情報（食糧、水、電気、
トイレ、産科医・助産師の有無）

どのような手段で

■直接の伝達
■避難所掲示板

■名簿の共有
■直接の伝達
■避難所掲示板

■名簿の共有
■直接の伝達
■防災無線
■避難所掲示板

避難所運営者

情報提供

妊産婦

一般
避難者

自治体
担当者

医療救護班
医療機関

何を

■災害弱者として必ず申し出ること
■現避難所の災害時
妊産婦支援体制の有無
■支援物資の配布場所、感染予防

■妊産婦・母子への
優先的配慮について

■妊産婦情報を含めた名簿作成
■現避難所情報（食糧、水、電気、
トイレ、産科医・助産師の有無、
睡眠環境、家族同伴の可否）

■妊産婦情報を含めた名簿作成
■現避難所情報（食糧、水、電気、
トイレ、産科医・助産師の有無、
睡眠環境、家族同伴の可否）

どのような手段で

■避難所掲示板
■妊産婦コーナー・相談窓口の設置
■チラシ
■ラジオやテレビを通じた呼びかけ

■呼びかけ「妊産婦、母子について
優先的な配慮を行いますので
ご協力ください」
■避難所掲示板
■ラジオやテレビを通じた呼びかけ

■名簿・妊産婦情報書の共有
■避難所掲示板

■名簿・妊産婦情報書の共有
■直接の伝達
■防災無線
■避難所掲示板

急性期：72 時間～ 1 週間

フェーズ 2

目的

妊産婦、母子の状況に応じた情報伝達
より適切な避難場所への移動情報の収集と提供

避難所運営者

情報収集

妊産婦

何を

- 氏名・年齢・分娩予定日・分娩予定医療機関
- 緊急連絡先
- 母子健康手帳の有無
- 被災状況（けが、低体温の有無）
- 家族状況（配偶者名・子供の数）
- 分娩経験の有無
- 母児異常の有無
- 不足物（ミルク、おむつ等）

どのような手段で

- 呼びかけ
- 避難所名簿作成
- 妊婦情報書配布・回収
- 避難所掲示板
- 妊産婦コーナー・相談窓口
- 母子健康手帳確認
- 救護班と協力して体重・血圧測定・尿検査など

亜急性期：1 週間～ 1 カ月程度

フェーズ 3

目的

心理社会的な情報把握とそのニーズに応じた情報発信
妊産婦、母子が主体的に生活するための情報伝達、情報把握

避難所運営者

情報収集

妊産婦

何を

- 産科医療機関受診の有無
- 家族被災状況
- 自宅被災状況
- 心理的状況（ストレスなど）
- 妊娠経過、症状、心配事

どのような手段で

- 呼びかけ
- 避難所掲示板
- 妊産婦コーナー・相談窓口
- 母子健康手帳確認
- 救護班と協力して体重・血圧測定・尿検査など
- 周診シート記入

避難所運営者

情報提供

妊産婦

自治体
担当者

医療機関
救護班

何を

- 災害弱者として必ず申し出ること
- 現避難所の災害時妊産婦支援体制の有無
- 診療可能な産科医療機関の場所、状況
- 支援物資の配布場所、感染予防
- 支援者（NPO, NGO など）や域外避難支援情報

- 妊産婦情報を含めた名簿作成
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、産科医・助産師の有無、睡眠環境、家族同伴の可否）

- 妊産婦情報を含めた名簿作成
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、産科医・助産師の有無、産後支援状況、睡眠環境、家族同伴の可否）
- 搬送手段、連絡方法の確認
- 支援者（NPO, NGO など）や域外避難支援情報

どのような手段で

- 避難所掲示板
- 妊産婦コーナー・相談窓口
- チラシ
- ラジオやテレビを通じた呼びかけ
- 外部支援者とのコンタクト
- 医療機関ホームページ

- 名簿の共有
- 妊産婦情報書の共有
- 携帯電話
- 避難所掲示板

- 名簿の共有
- 携帯電話
- 防災無線
- 避難所掲示板

避難所運営者

情報提供

妊産婦

自治体
担当者

医療機関
救護班

何を

- 保健センターの連絡先
- 現避難所の災害時妊産婦支援体制の有無
- 診療可能な産科医療機関の場所
- 支援物資の配布場所、感染予防
- 支援者（NPO, NGO など）や域外避難支援情報
- 母子サロンなどの情報

- 妊産婦情報を含めた名簿
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、産科医・助産師の有無、睡眠環境、家族同伴の可否）
- 搬送手段、連絡方法の確認
- 支援者（NPO, NGO など）や域外避難支援情報

- 妊産婦情報を含めた名簿
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、産科医・助産師の有無、産後支援状況、睡眠環境、家族同伴の可否）
- 搬送手段、連絡方法の確認
- 支援者（NPO, NGO など）や域外避難支援情報

どのような手段で

- 避難所掲示板
- 妊産婦コーナー・相談窓口
- チラシ
- ラジオやテレビを通じた呼びかけ
- 外部支援者とのコンタクト
- 医療機関・自治体ホームページ

- 名簿の共有
- 妊産婦情報書の共有
- 携帯電話
- 避難所掲示板

- 名簿の共有
- 携帯電話
- 避難所掲示板

慢性期：1 か月～3 か月程度

フェーズ 4

目的

安定した避難生活に向けた
情報把握、伝達方法の構築

避難所運営者

情報収集

妊産婦

何を

- 産科医療機関受診の有無
- 家族被災状況
- 自宅被災状況
- 心理的状況
- 妊娠経過、症状、心配事

どのような手段で

- 呼びかけ
- 避難所掲示板
- 妊産婦コーナー・相談窓口
- 母子健康手帳確認
- 救護班と協力して体重・血圧測定・尿検査など
- 問診シート記入

中長期：3 か月～

フェーズ 5

目的

避難中の安定した生活基盤のための
情報把握、伝達方法の確立

避難所運営者

情報収集

妊産婦

何を

- 産科医療機関受診の有無
- 家族被災状況
- 自宅被災状況
- 心理的状況

どのような手段で

- 医療機関における通常診療

避難所運営者

情報提供

妊産婦

何を

- 地域保健センターの連絡先
- 支援物資の配布場所、感染予防
- 支援者（NPO、NGO など）や域外避難支援情報
- 母子サロンなどの情報
- 長期的な生活支援情報

どのような手段で

- 避難所掲示板
- 妊産婦コーナー・相談窓口
- チラシ
- ラジオやテレビを通じた呼びかけ
- 外部支援者とのコンタクト
- 医療機関ホームページ

自治体
担当者

- 妊産婦情報を含めた名簿
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、睡眠環境、家族同伴の可否）
- 支援者（NPO、NGO など）や域外避難支援情報

- 名簿の共有
- 妊産婦情報書の共有
- 携帯電話
- 避難所掲示板

医療機関
救護班

- 妊産婦情報を含めた名簿
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、睡眠環境、家族同伴の可否）
- 支援者（NPO、NGO など）や域外避難支援情報

- 名簿の共有
- 携帯電話
- 避難所掲示板

避難所運営者

情報提供

妊産婦

何を

- 保健センターの連絡先
- 感染予防
- 母子サロンなどの情報
- 長期的な生活支援情報

どのような手段で

- 避難所掲示板・HP・ML

自治体
担当者

- 妊産婦情報を含めた名簿
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、睡眠環境、家族同伴の可否）

- 名簿の共有

産科
医療機関

- 妊産婦情報を含めた名簿
- 現避難所情報（食糧、水、電気、トイレ、睡眠環境、家族同伴の可否）

- 名簿の共有